

	病害虫名 (防除適期)	生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項	
			1 半旬	2 半旬	3 半旬	4 半旬	5 半旬	6 半旬		
水 稲	生育(コシヒカリ)	並	〈幼穂形成期〉						・6/16 調査 (5/12 田植：農業技術センター)	
	葉 い も ち	やや少				〈発生最盛期〉			・ 葉いもち 箱施薬を実施していないほ場では発生初期に本田防除を実施する。 ・ 紋枯病 前年度に多発したほ場では、初発生を確認したら薬剤防除を実施する。 ・ 縞葉枯病 感受性品種では特に注意する。 ・ 斑点米カメムシ類 主にカミカミシ類に対する防除は、出穂～穂揃期およびその 7～10 日後の 2 回実施する。イ初ムシに対する防除は不稔被害防止のため、一般的な斑点米カメムシ類より早い出穂前後に実施する。	
	紋 枯 病	並		＜ 初 発 生 ＞						
	縞 葉 枯 病	並				〈発生最盛期〉				
	ヒメトビウンカ	並	〈第2世代幼虫〉							
	セジロウンカ	並				〈第1世代幼虫〉				
	斑点米カメムシ類	やや多						〈本田侵入時期		
	防 除 適 期		斑点米カメムシ類：防除上の注意事項を参照							
	生育(ハツシモ)	並							・田植 6/10 (農業技術センター)	
か き	ハマキムシ類	やや多		〈第2世代幼虫〉					・幼虫発生初期の防除を徹底する。	
	防 除 適 期		▲ハマキムシ類							
な し	黒 星 病	少							・幸水では、果実肥大期の 7 月上中旬頃に最も感受性が高まるため注意する。	
	防 除 適 期		～ ▲黒星病							
果 樹	カメムシ類	多	＜ 越 冬 世 代 ・ 新 世 代 成 虫 ＞						・夜間の温度や湿度が高い場合は、突発的にほ場へ飛来するため注意する。	
	防 除 適 期									
茶	生育(やぶきた：池田)		早							
	岐阜 西濃	ハマキムシ類	やや少		〈第2世代幼虫〉					・ハマキムシ類 発蛾最盛期から 7～10 日後の防除を徹底する。 ・チャノホソガ 発蛾最盛期と萌芽～展葉期が合致すると被害が発生するため、発蛾最盛期から 10 日後に防除を実施する。
		チャノホソガ	やや少			〈第2世代幼虫〉				
	防 除 適 期		▲ハマキムシ類 チャノホソガ ▲							

	病害虫名 (防除適期)	生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
			1 旬	2 旬	3 旬	4 旬	5 旬	6 旬	
野菜・花き	灰 色 か び 病	並				<発生最盛期>			・同一系統薬剤の連用は避ける（薬剤耐性および抵抗性の発達を避けるため）。 ・ <u>灰色かび病</u> 葉先枯れ、花ガラ、ガク枯れ等の枯死部位は発生源となるため取り除く。 ・ <u>ハスモンヨトウ</u> 発生初期の防除に努める。 ・ <u>タバコガ</u> 類 若齢幼虫の防除を徹底する。
	ア ザ ミ ウ マ 類	並							
	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	やや多							
	タ バ コ ガ 類	やや多							
	ハ ダ ニ 類	やや少							
	防 除 適 期		～ ▲灰色かび病						

注 1) ▲、▲～▲：防除適期
注 2) 美濃地域は岐阜、西濃、中濃および東濃地域
注 3) 用語の定義及び基準については「発生予察事業の調査実施基準」に準ずる

いもち病（葉いもち）

BLASTAM（アメダスデータを用いたいもち病感染好適条件の判定システム）によると、6 月上中旬以降、感染好適日が確認されています（表 1 参照）。感染好適日が連続すると、おおよそ 5 ～10 日後に病徴が確認され始めますので、ほ場での発生状況に十分注意して、適期防除を実施してください。

表 1	2025年6月 BLASTAMによるいもち病の発病条件										病害虫防除所			
	岐 阜	大 垣	愛 西 海 津	関 ヶ 原	揖 斐 川	樽 見 根 尾	美 濃	八 幡	長 滝 白 鳥	美 濃 加 茂	黒 川 白 川	多 治 見	中 津 川	恵 那
日付														
6/ 5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/ 6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/ 7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/ 8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/ 9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/10	●	●	◎	●	—	◎	●	—	—	◎	◎	●	●	●
6/11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/17	—	—	—	—	○	●	—	●	—	—	—	—	—	—
6/18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/23	—	—	—	—	—	●	—	●	—	—	●	—	—	—
6/24	—	▲	▲	▲	▲	—	—	—	—	—	—	▲	▲	▲
6/25	—	—	—	—	—	—	▲	●	●	▲	—	▲	—	—
6/26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	●	●



いもち病（葉いもち）

- 凡例
- △：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、前 5 日間の平均気温は 20℃未満）
 - ▲：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、前 5 日間の平均気温は 25℃以上）
 - ：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、湿潤時間の平均気温は 15～25℃の範囲外）
 - ◎：準好適条件（湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとの必要な時間より短い）
 - ：好適条件（湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃であり、湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間を満たし、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の日平均気温の平均値が20～25℃の範囲にある）
 - ：好適条件、準好適条件は満たされなかった。
- 空欄：欠測値があるため判定不可能

6月～8月は「農薬危害防止期間」です。

農薬の散布後は、薬液タンクだけでなく散布機のホース内にも薬液が残らないよう、ていねいに洗浄しましょう。

東海地方 1 か月予報（名古屋地方気象台 6 月 26 日発表）

向こう 1 か月の気温は高く、降水量は平年並か少ない、日照時間は多いと予想されています。特に期間の前半は平年に比べ曇りや雨の日が少なく、気温がかなり高くなる見込みです。

岐阜県病害虫防除所では、この他にも病害虫の詳細な調査データをホームページにて公開しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>

〒501-1152 岐阜市又丸 729-1 TEL (058) 239-3161 FAX (058) 234-0767



岐阜県病害虫防除所
トップページ
二次元バーコード